

もつとその脚で

僕をイジめて！



私は春野ゆうな
ごく普通の女子高生だ

しょうた君？
入るよ…

学校生活は充実してるけど
今私はある事に頭を悩ませている…

あーこらっ！
またこんなに散らかして…
私のベッドが…

うるせーっ
ブス！

それがこのクソガキ…
従兄弟のしょうた君だ…



叔父の仕事の都合で
一週間預かる事になっただけ
言うこと聞かないし
暴力振るうし
手を焼いている

宿題
終わったの？

うるせー！
お前が
やれ！

いたっ

うぜーんだよ
ババア！



ピキピキッ



おい！
もう夕飯の時間だろ！
飯早く持ってこいよ！







物投げちゃダメでしょ？
ごめんなさいするまで
やめないからね！

ふっふざけんなお前！
ちよっとやめっ

かかかかか

ビクッ



ちよっ
まじでやめっ

でもこれって痛いのか
くすぐったいのか
よく分かんないんだよね…



口で言ってる分かんなくても
叩いたりするのも良くないし
これでいいよね…
小学校の時よく男子がやってたやつ





あーあ
イっちゃったか…

なっなんか力が…
うっ…!!
…ふうっ
うっ!

ビュ
ルル
ルッ

ジュッ
ジュッ



ちよっ今は
動かさないで!

まあいいや…
もう少し
動かしとこ…



初めてだったろうし…
悪いことしちゃったかな?

精通が
私の足って…



くっせ!

ちつくしょー…
なんだよこれ…
シヨンベンじゃねーのか?

なんであんな
屈辱的なことされて
…気持ちよく…
なってるんだ…?

あいつは何が起きたか
知ってるみたいだったし…
なんであんな冷静なんだよ…

なんか…
怖え…

次の日

結局あれから
顔合わせてないな…
ちよっと気まずい…



俺：
めちやくちや反省
してます！



おねえちゃん：
今まで言うこと聞かなくて
本当にごめんなさい



そう…それなら
よかった…

私もごめんね…
ついカッとなって
やりすぎちゃった…

あ…



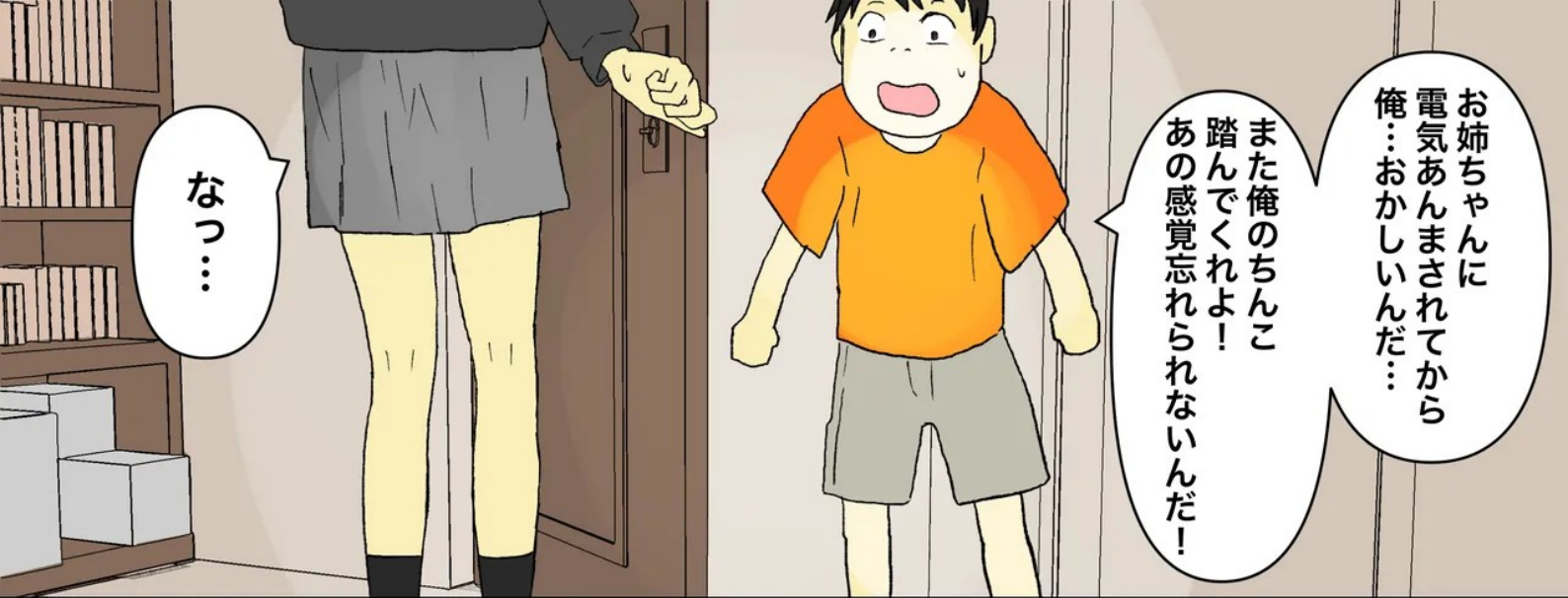
…ん？



あれ…
もう一回
やってくれないかな？



そ…
その事なだけどさ…



お姉ちゃんに
電気あんまされてから
俺…おかしいんだ…

また俺のちんこ
踏んでくれよ！
あの感覚忘れられないんだ！

なっ…



お仕置きで
嫌がる事
やったつもりなのに…

従兄弟が変態に
なってしまった…

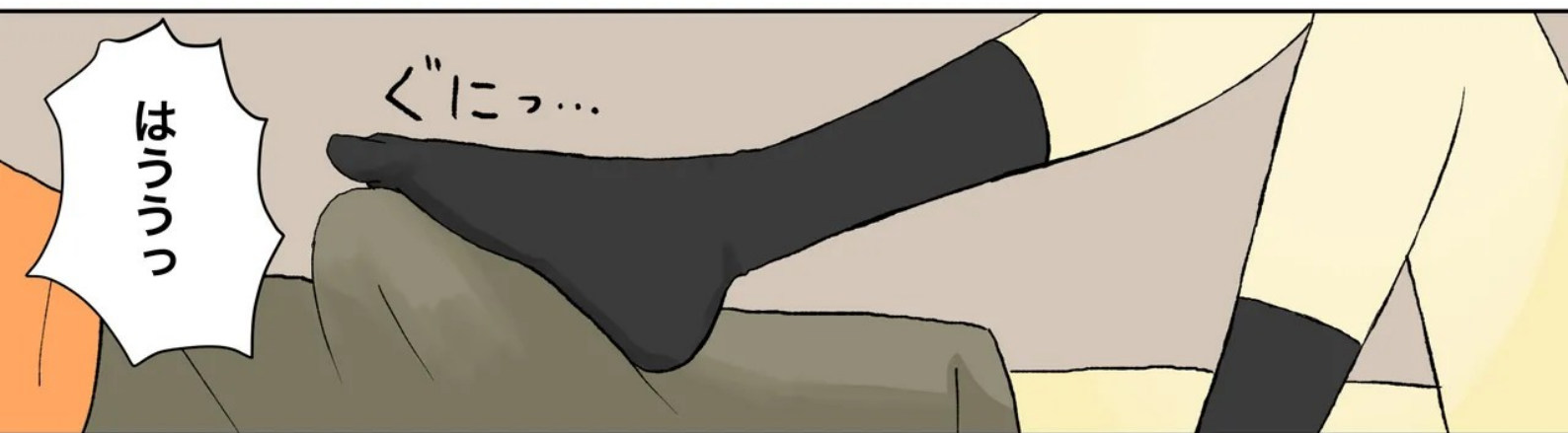


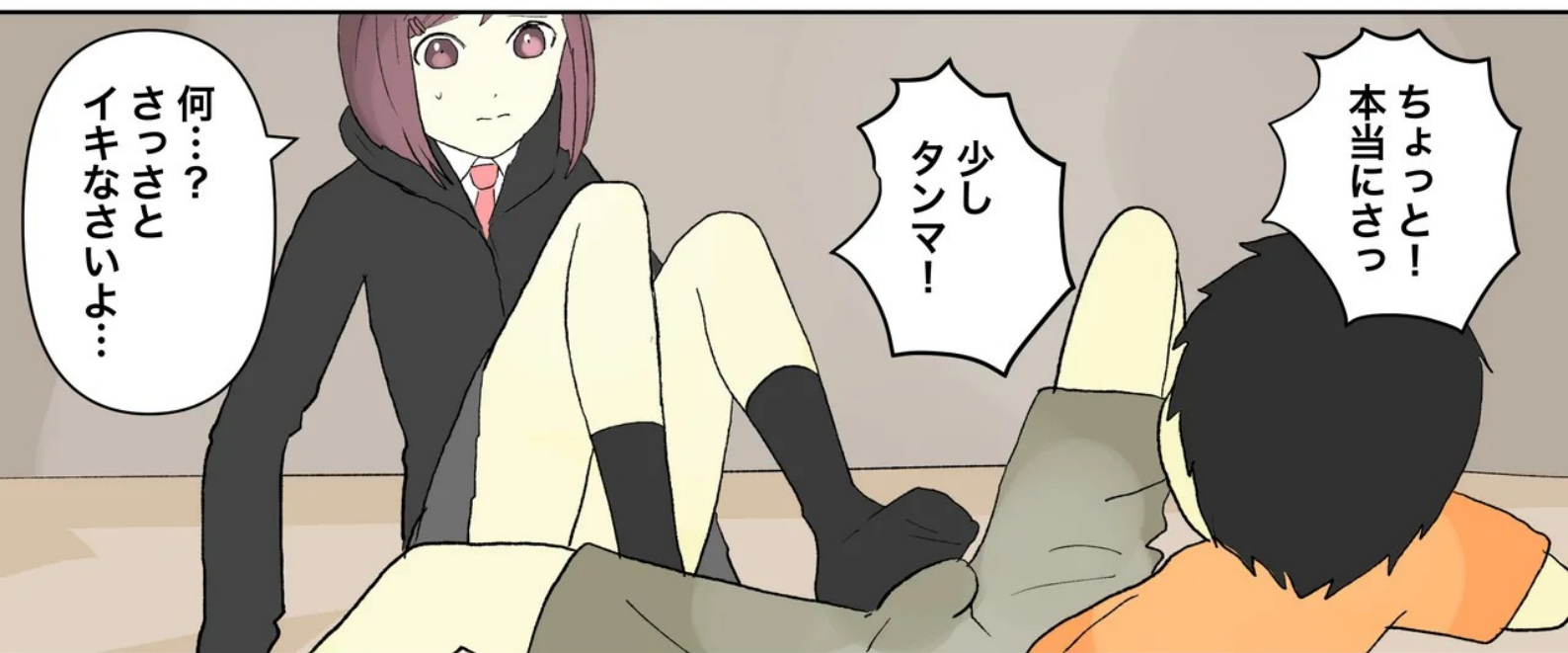
こいつさては
全く反省してないな…



やってくれなきゃ
父さんに無理矢理踏まれた事
言いつけてやる！
かなり気まずいでしょ！

俺もだけど…







女子の前で普通に
立ちション
してるし！

全然！

しょうた君…
恥ずかしくないの…？



ねえ！
早く踏んでよ！

服の上からでも
あんなに気持ちいいんだし
直接踏んだら
どれだけ気持ちいいんだろう



すっ…



はっはっ！

ぐにっ…

ビクンッ



もう…なんてももの
見せてくれてんのよ…

ねえ
早く！



ああっ
なんでそんな
ソフトタッチなの...?

しょうがないでしょ
デリケートな場所
なんだから...



これじゃただの
足コキだよ...

すごい感じてる
みたいけど
先っぽだけじゃ
イかないだろうし...

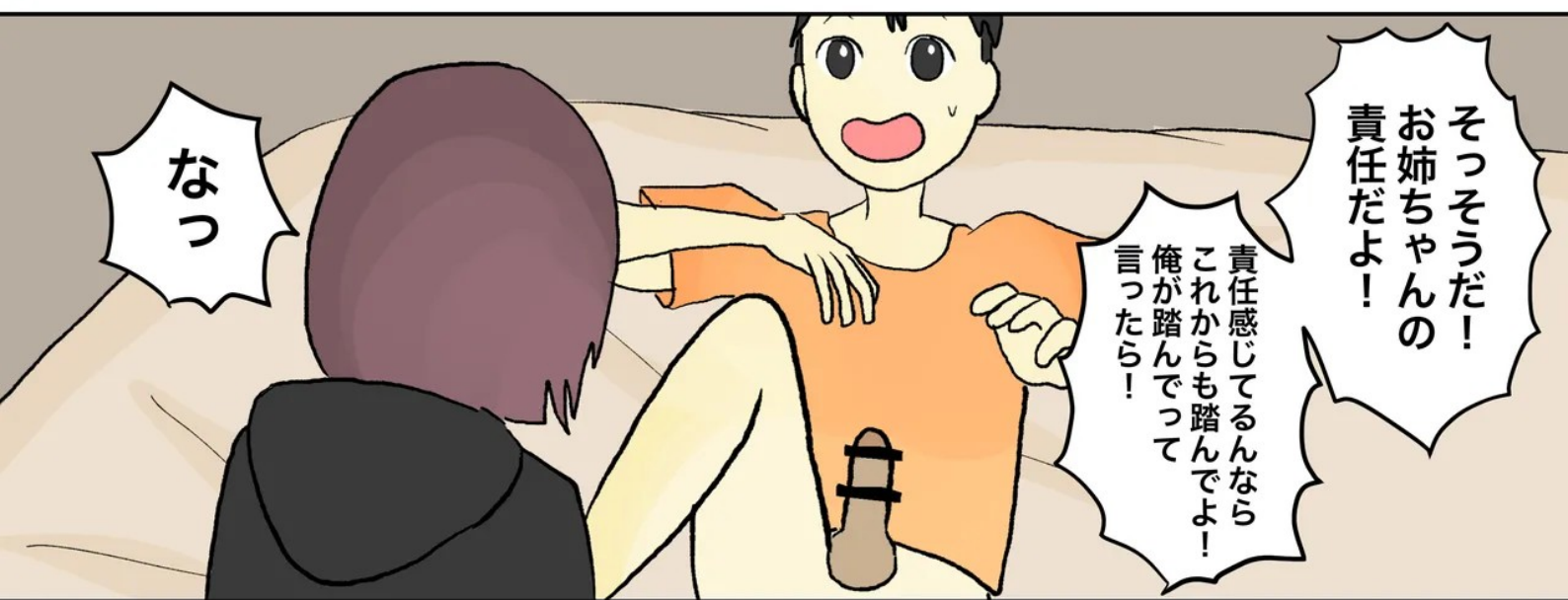


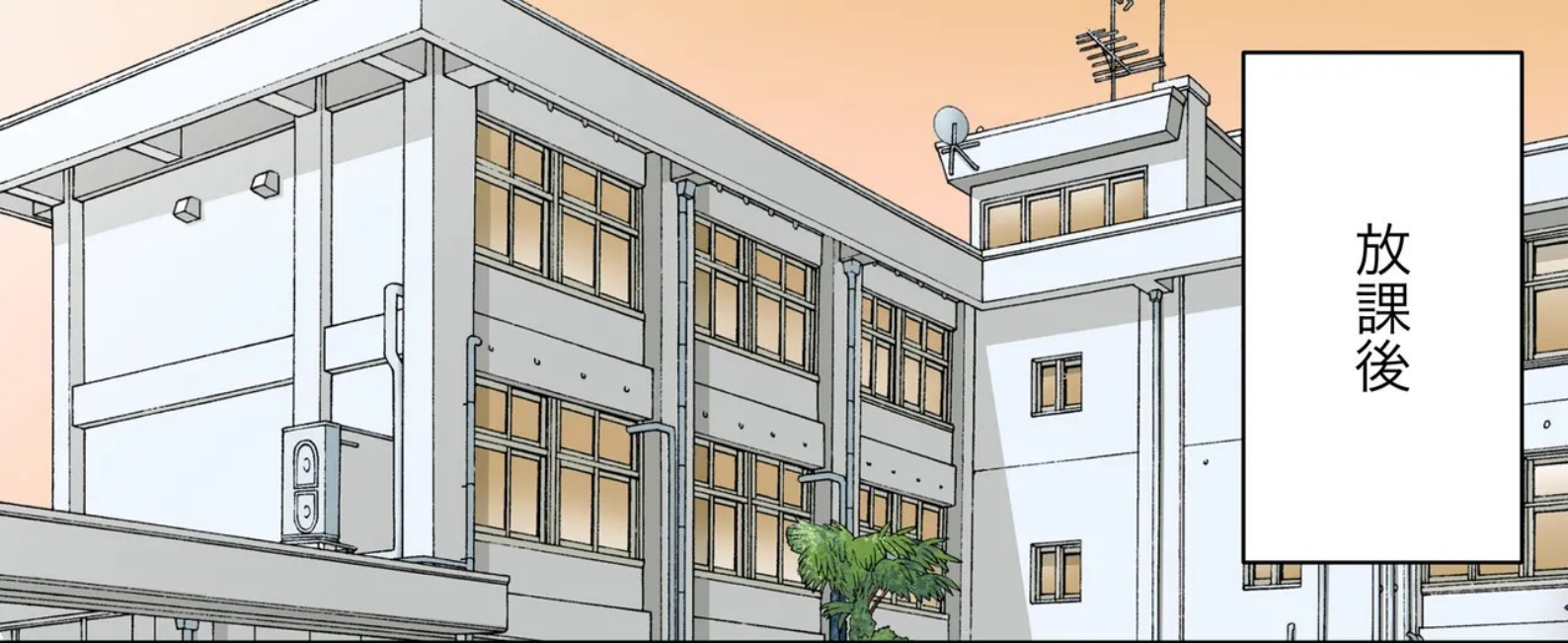
両足で
するか...

はったん！

はったん







放課後

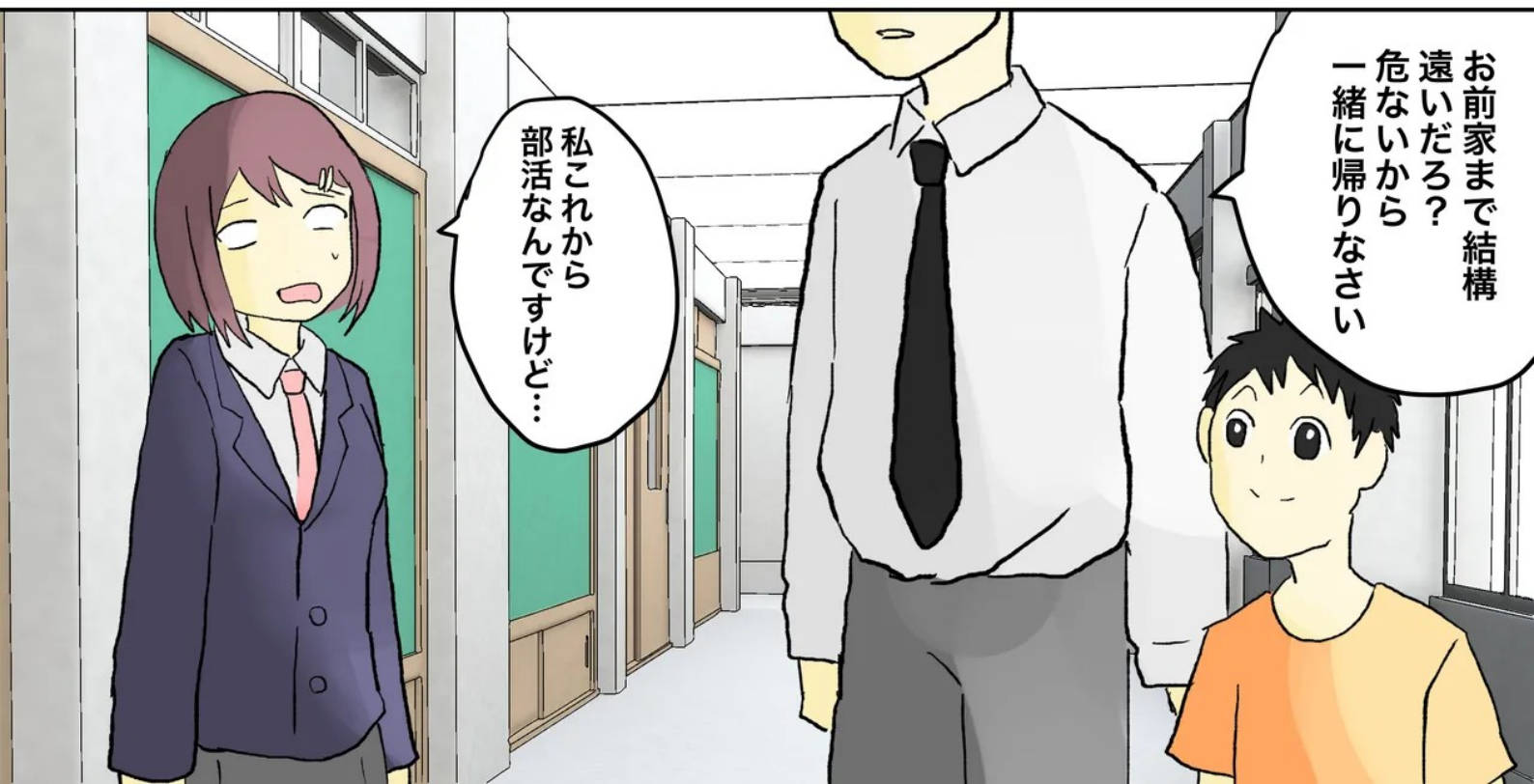


校内に小学生が
迷い込んできたんだが
どうやらお前の
親戚らしいな



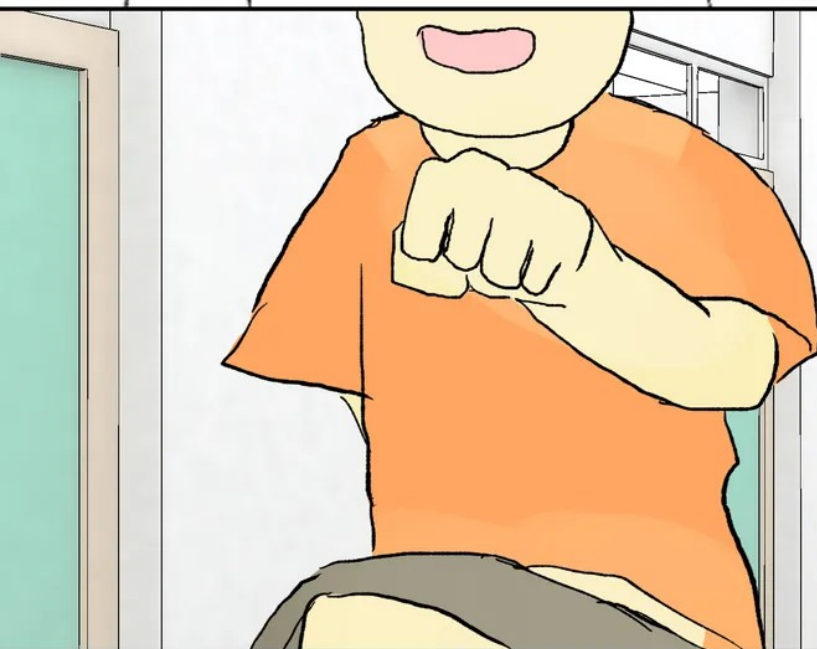
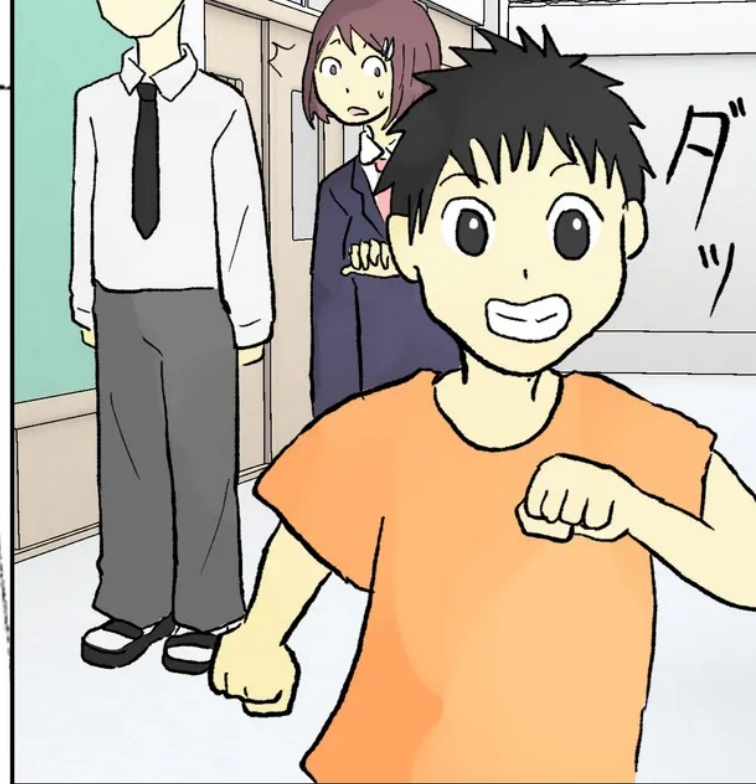
おーい春野
ちよつといいいか？

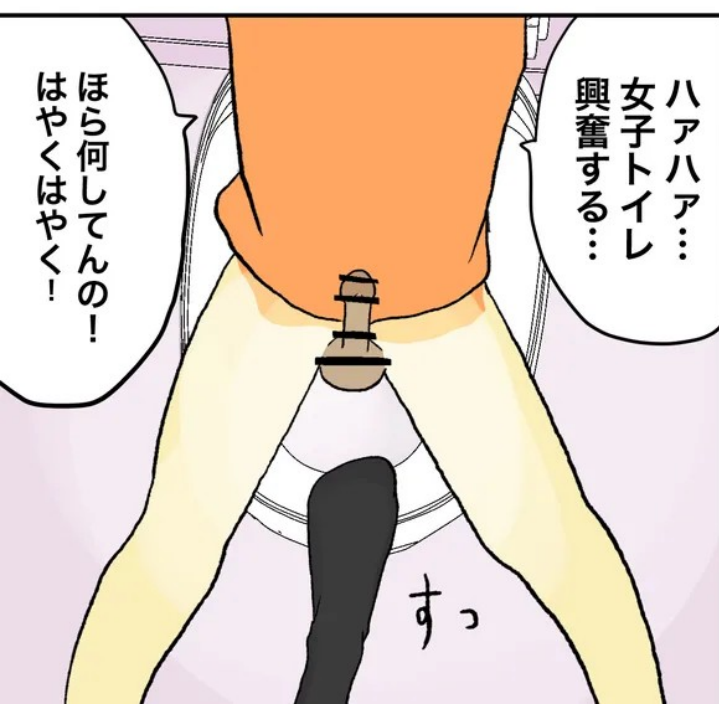
あっ
はい…

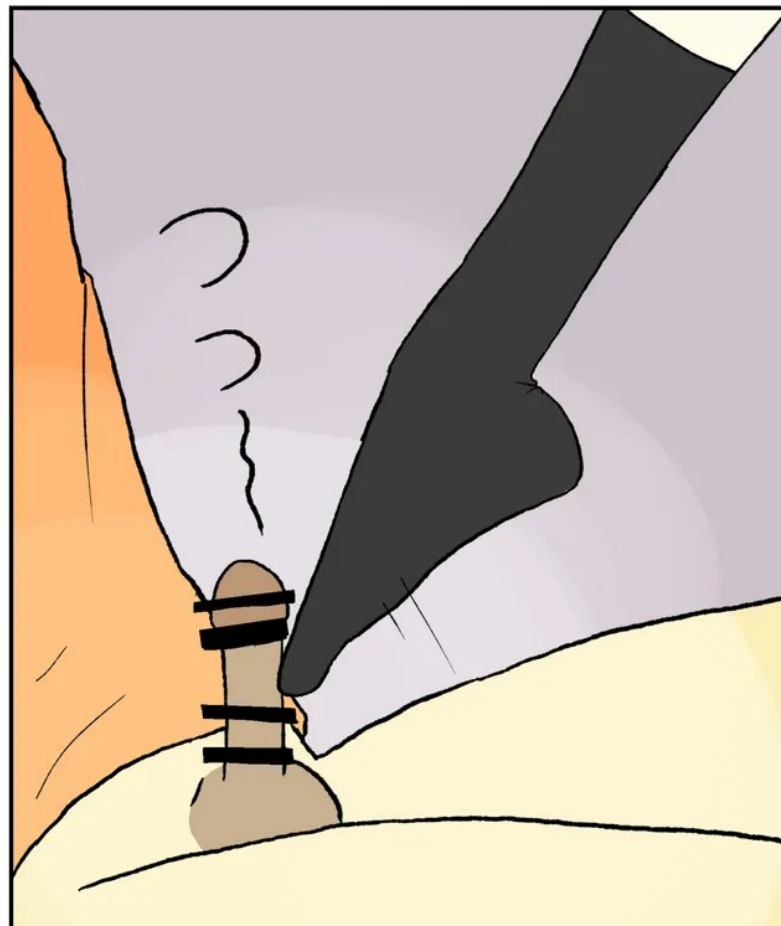


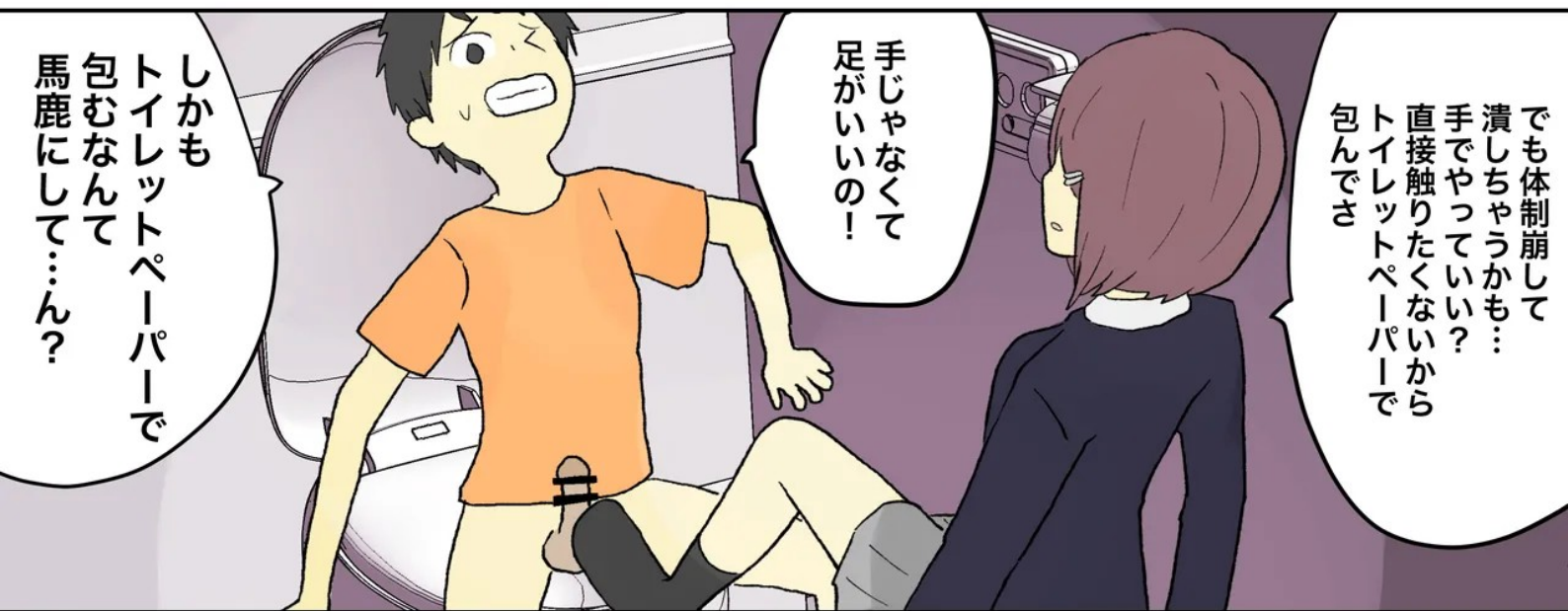
お前家まで結構
遠いだろ？
危ないから
一緒に帰りなさい

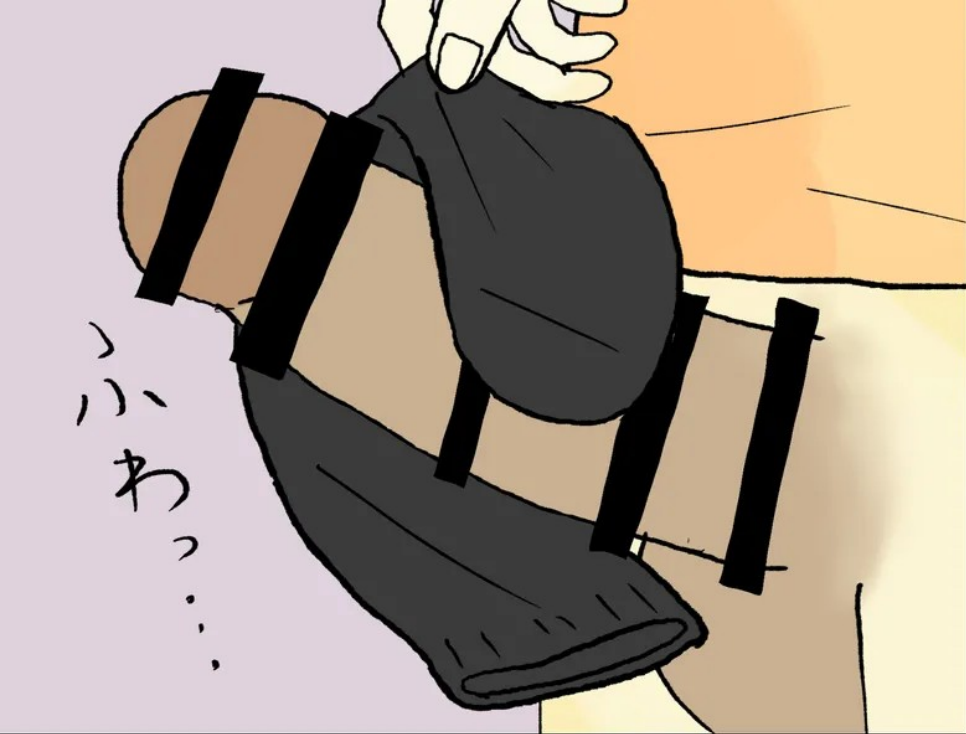
私これから
部活なんですけど…













はいお疲れ様
こぼさないように
全部トイレに
出してね

んん
-----っ!

ビクッ

ビクッ

ビュルッ

ト
ピュッ



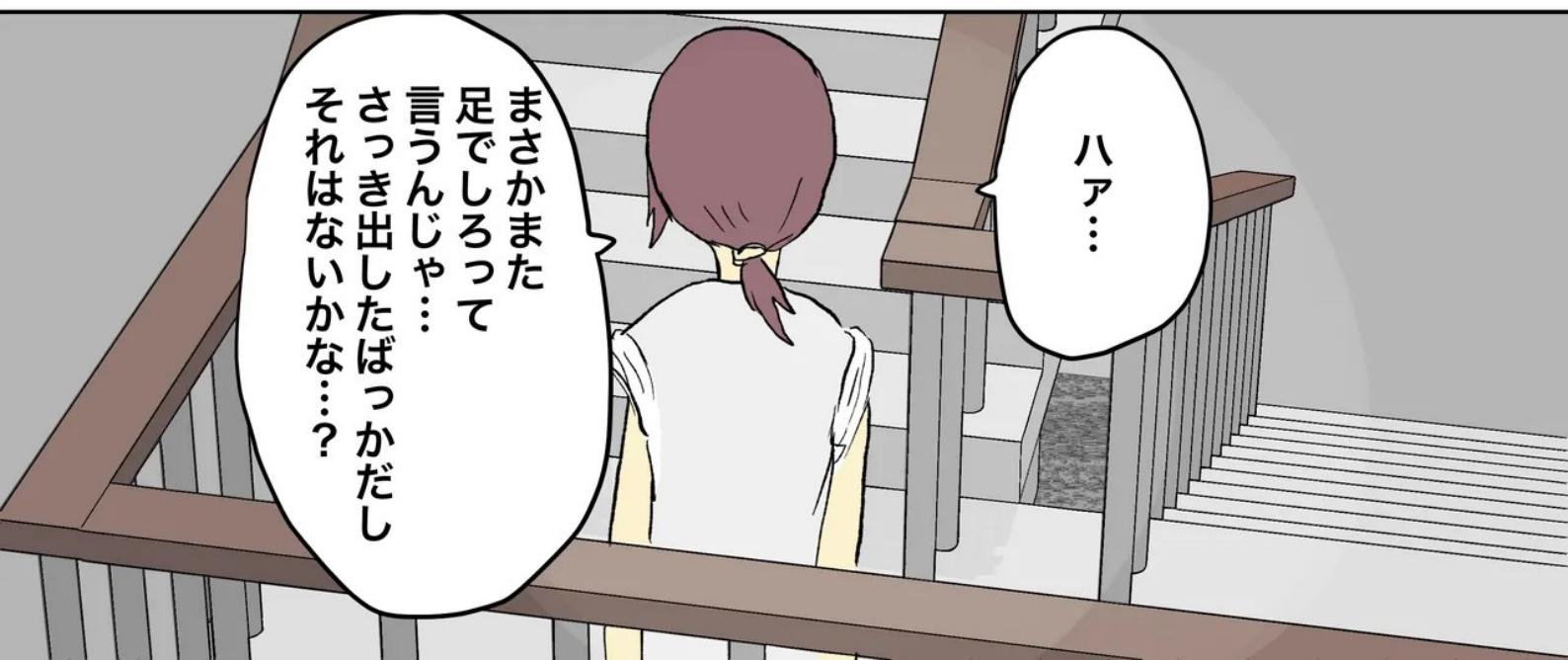
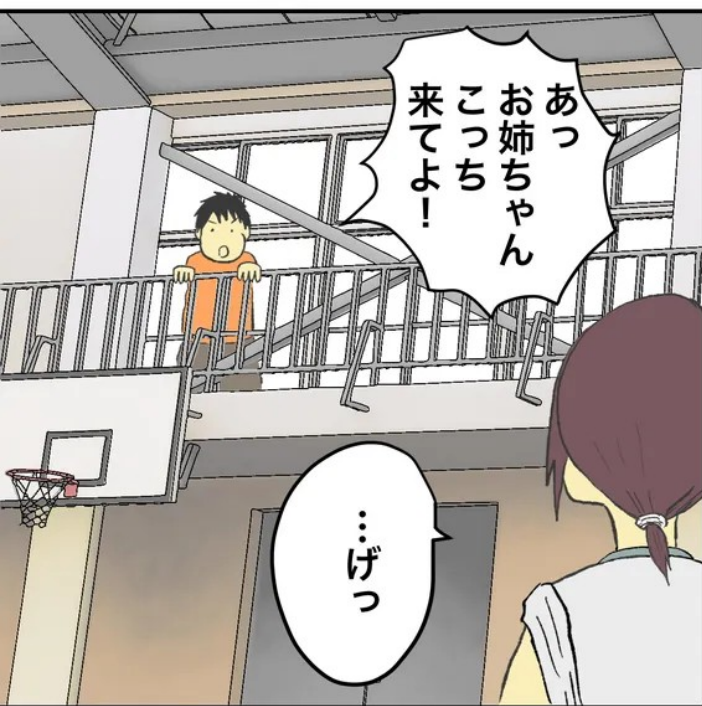
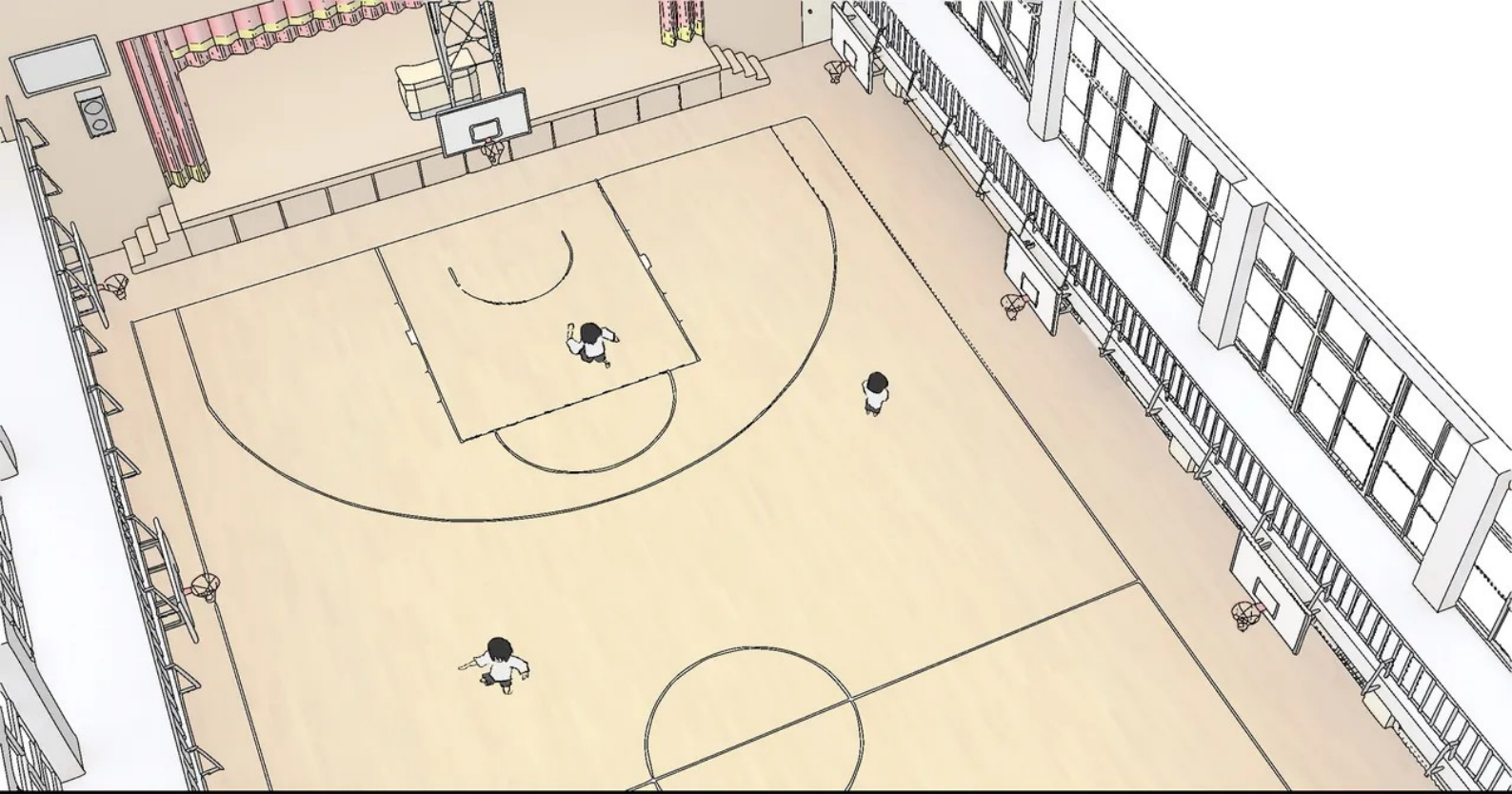
お姉ちゃんの足
サラサラでいい匂い
なんだよな...

でも汗ばんだ
匂いも
嗅いでみたい...

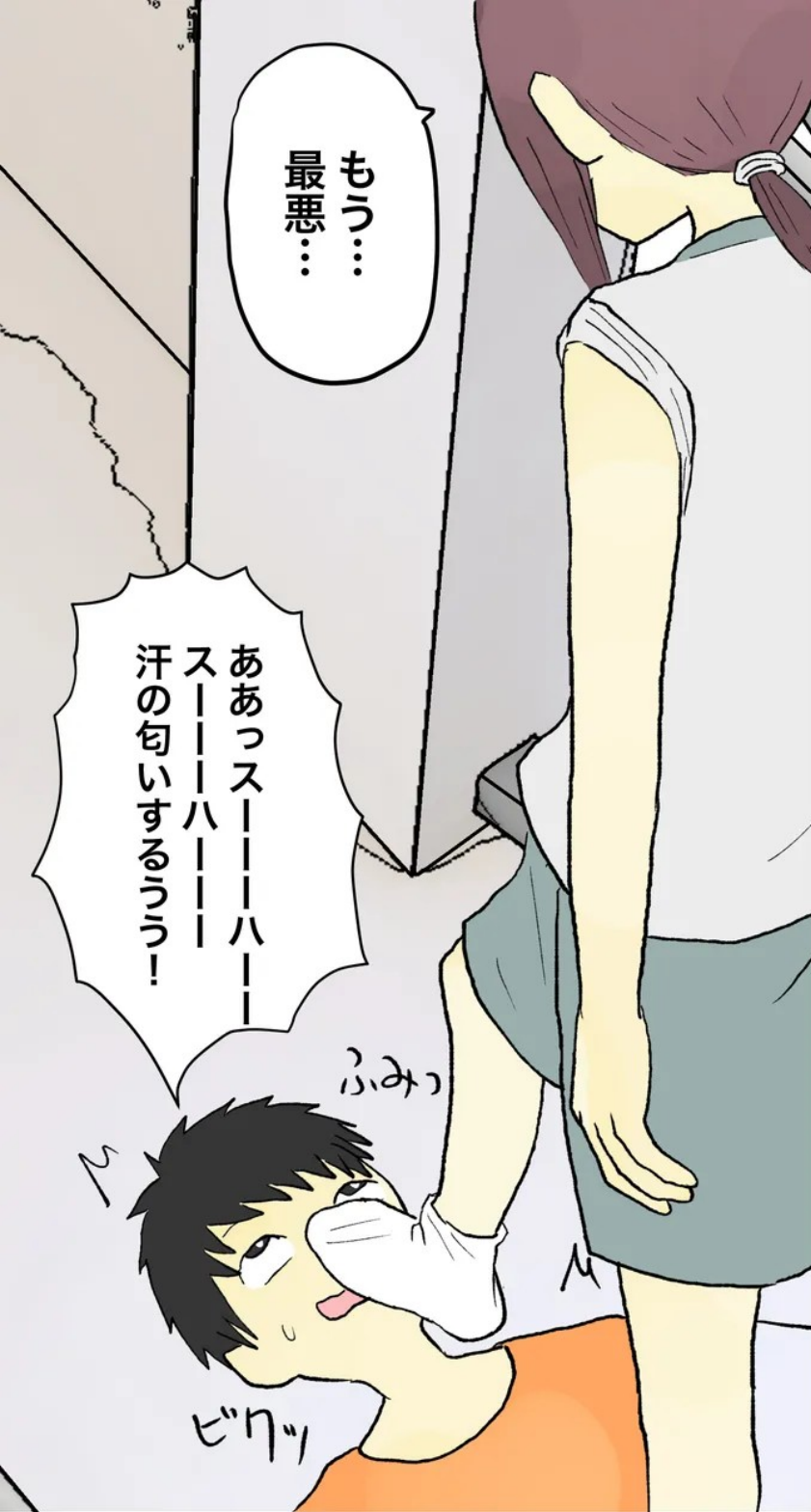


じゃあ私
これから部活だから

体育館の隅で
邪魔にならないように
待ってて











よし！
イッた！



ちよつと！
早くイッてよ！

ううっ
ちよつと乱暴だよ
こんなのすぐ
イッちやうう！



春野！
いい加減にしろ！
早く来い！

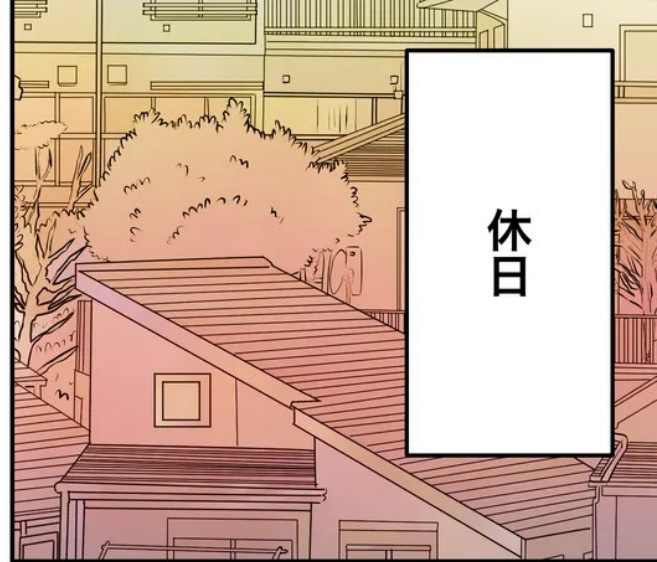
はい！
すぐに！

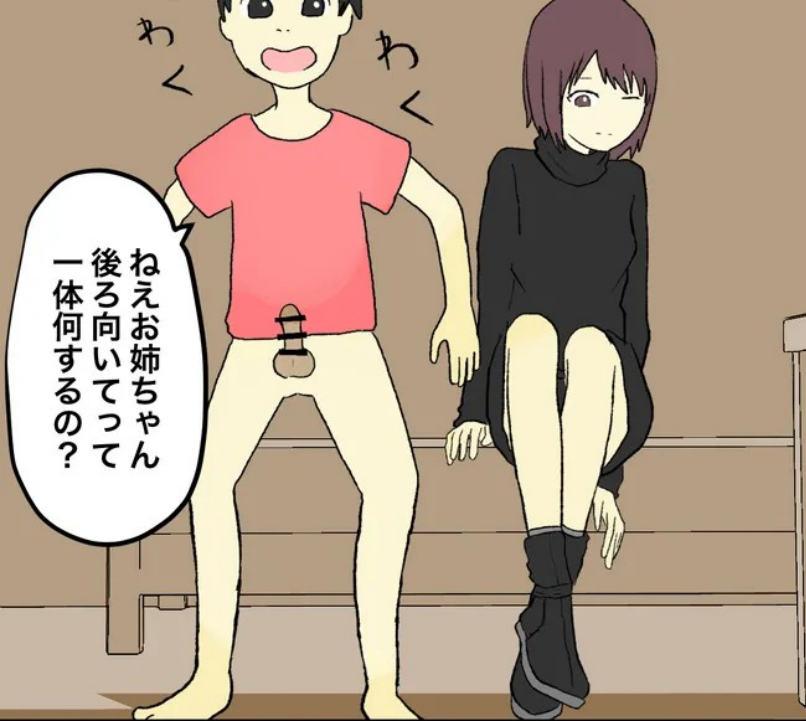
ほらハンカチ
貸すから
これで拭きなさい…
…ん？



やばいよ！
本物の変態の
目だ…

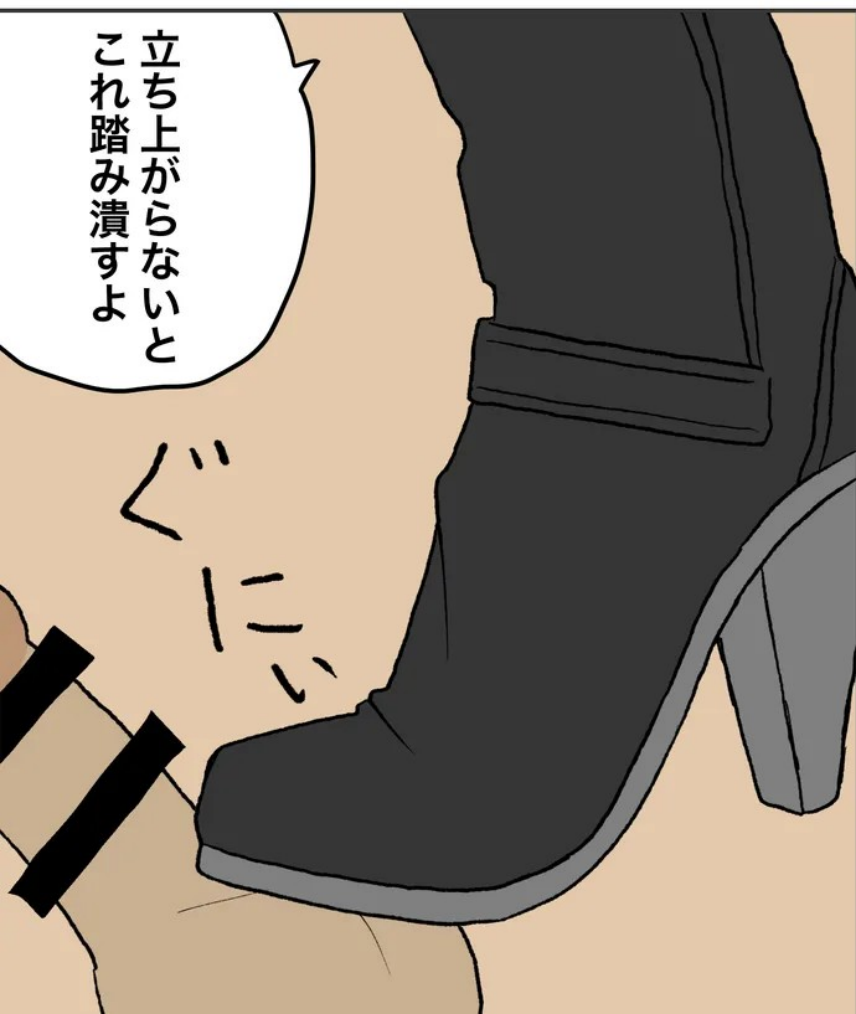
これは…
なんとかしないと…



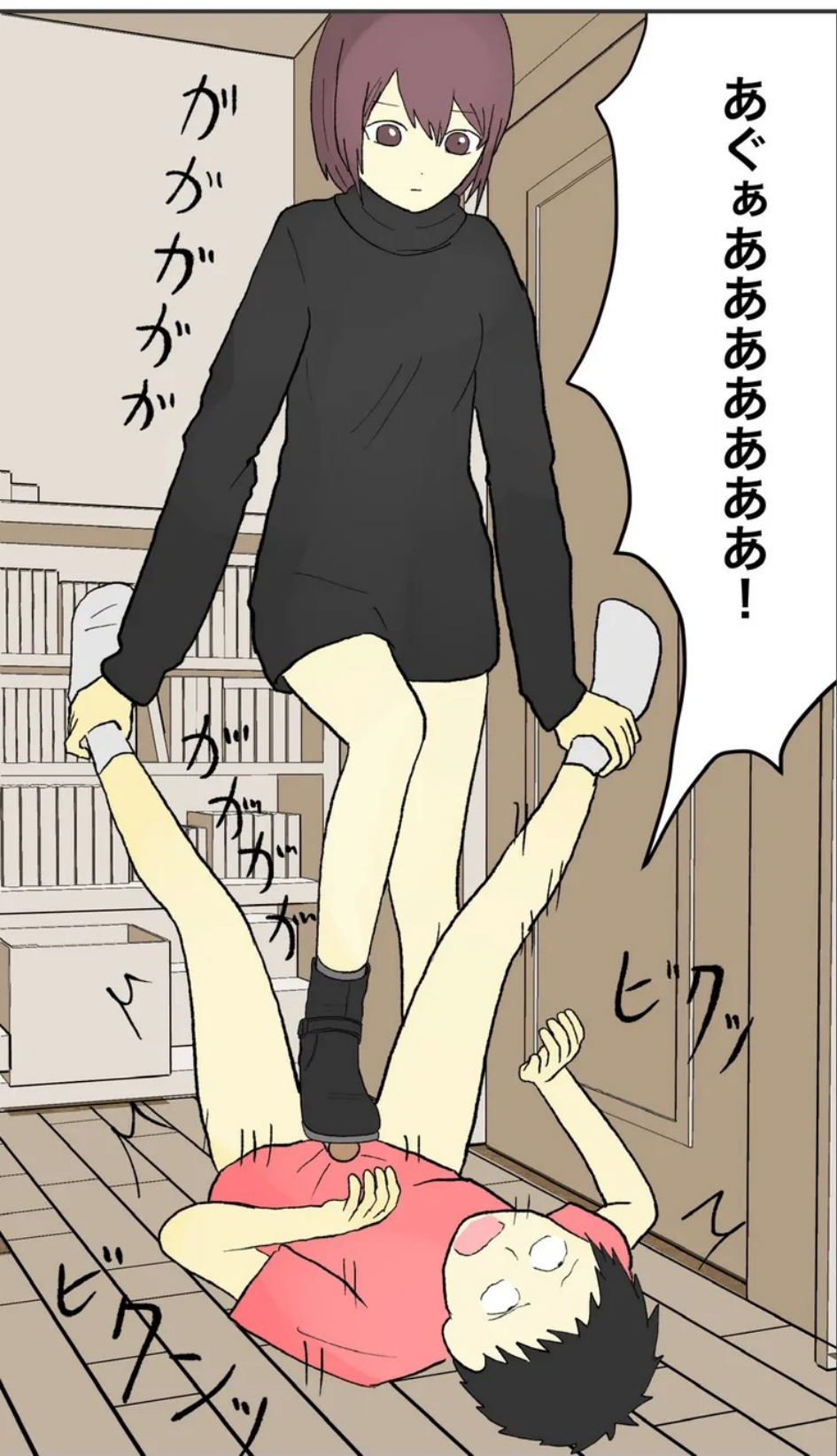












ああああっっ！
潰れるうううう！

あーあ
気絶しちゃった

ピク...

ピク...

どっ
ぷ
み

み

これで足がトラウマに
なって二度と私の生活に
干渉してこなきゃいいけど

ぐりぐり

どっ
ぷ
み

ピク...

ピク...

結局私の
狙い通りしような君は
足がトラウマになったようで…

…

一週間お世話に
なりました

バイバイ
しような君

おっおう…

これから
いい子でいて欲しいけど…

今度は
私が目覚めたようです…

もし彼氏ができたら

踏ませてくれる
可愛い年下がいいな…

END